

中津市環境基本計画(改訂版)の概要

計画の位置づけ

まちづくりの指針となる「第五次中津市総合計画」における環境部門の総合計画として位置づけられ、環境分野に関連する各種計画及び施策を立案する上で基本となる計画です。

計画期間

- 2019年度から2028年度までの10年間
- 進行状況と本市を取り巻く環境や社会状況の変化などを踏まえ、本年度に見直しを行いました。

計画改訂の主な内容

2023年度は計画策定から5年目の中間年度にあたり、環境を取り巻く変化を反映した新たな課題に対する取組や目標値を見直しました。

特に、現在、世界的に脱炭素社会の実現に向けた取組みが求められており、中津市においても、2050年までの脱炭素社会(ゼロカーボンシティ)の実現に向けて、所要の見直しを行いました。

また、中津市環境審議会の中で、2023年に国が「生物多様性国家戦略2023-2030」を策定していることから、生物多様性の保全に関する内容を追加すべきとの意見をいただいたことから、関連する箇所に追記等を行いました。

- ① 「基本施策2 低炭素社会・循環型社会の構築」を
→ 「基本施策2 脱炭素社会・循環型社会の構築」に名称変更、中津市における二酸化炭素排出量に関して、新たな削減目標を設定するなど内容の大幅な見直し
- ② 「重点プロジェクト3 持続可能な中津を支えるクリーンエネルギー推進プロジェクト」を
→ 「重点プロジェクト3 2050年脱炭素社会実現に向けた施策推進プロジェクト」に名称変更、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用した事業実施など内容の大幅な見直し
- ③ 各施策における指標項目や目標値の変更と「生物多様性の保全」に関する内容の追加

中津市が目指す環境像と施策の構成

山・川・海の自然とともに人がいきいきと暮らすまち 中津
～美しい自然をまもり、いかしたまちづくり～

基本施策1
自然共生社会の構築

- ① 重要地域の保全
- ② 里地里山の保全
- ③ 希少野生生物の保護
- ④ 自然とのふれあいの場の確保

基本施策2
脱炭素社会・
循環型社会の構築

- ① 再生可能エネルギー・省エネルギーの推進
- ② 脱炭素に向けた地域づくり
- ③ 地球温暖化への適応
- ④ 廃棄物の適正処理・3Rの推進

基本施策3
生活環境の保全

- ① 大気・音環境の保全
- ② 水環境の保全
- ③ 景観・文化財の保全

基本施策4
環境保全のための人・
組織づくりの推進

- ① 環境学習の推進
- ② 環境保全活動の推進

重点
プロジェクト

- 1. 山～川～海をつながり再生プロジェクト
- 2. 環境学習推進プロジェクト
- 3. 2050年脱炭素社会実現に向けた施策推進プロジェクト
- 4. 環境会計導入プロジェクト